

平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 11日 (日) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[女子バスケットボール] 第2日目 Cコート 第1試合

チームA 土浦日本大学 茨城	71	17 1Q 32 15 2Q 19 13 3Q 34 26 4Q 6 OT	91	チームB 東京成徳大学 東京
-----------------------------	----	---	----	-----------------------------

土浦日本大学

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	坂下 英里香															DNP
5	原 麻土香															1
6	橋本 千恵	4			1	2	2	4	4			3	3			29
7	飯野 知東	15	3	5	2	7	2	3	5		1	3	1	1		15
8	吉田 美由紀															DNP
9	松尾 愛実															DNP
10	篠崎 由佳	4			2	2	6							1		29
11	淀野 潮里	21	2	5	7	12	1	1	4		2	3	1	3	1	36
12	君山 舞夕奈	13	3	7	2	13			5			7	1	2		31
13	小沼 めくみ	5			2	13	1	2	3	2	3	6	3	3		36
14	藤原 佳那恵															DNP
15	山田 祥子					2			1							10
16	近内 郁実	9	3	3		4			1	2	1	2		4		13
17	西川 恵															DNP
18	伊藤 早紀															DNP
コーチ	樽水 典子															
		71	11	22	16	59	6	10	25	4	11	28	9	14	1	200
		確率	50.0%	27.1%	60.0%					計	15					

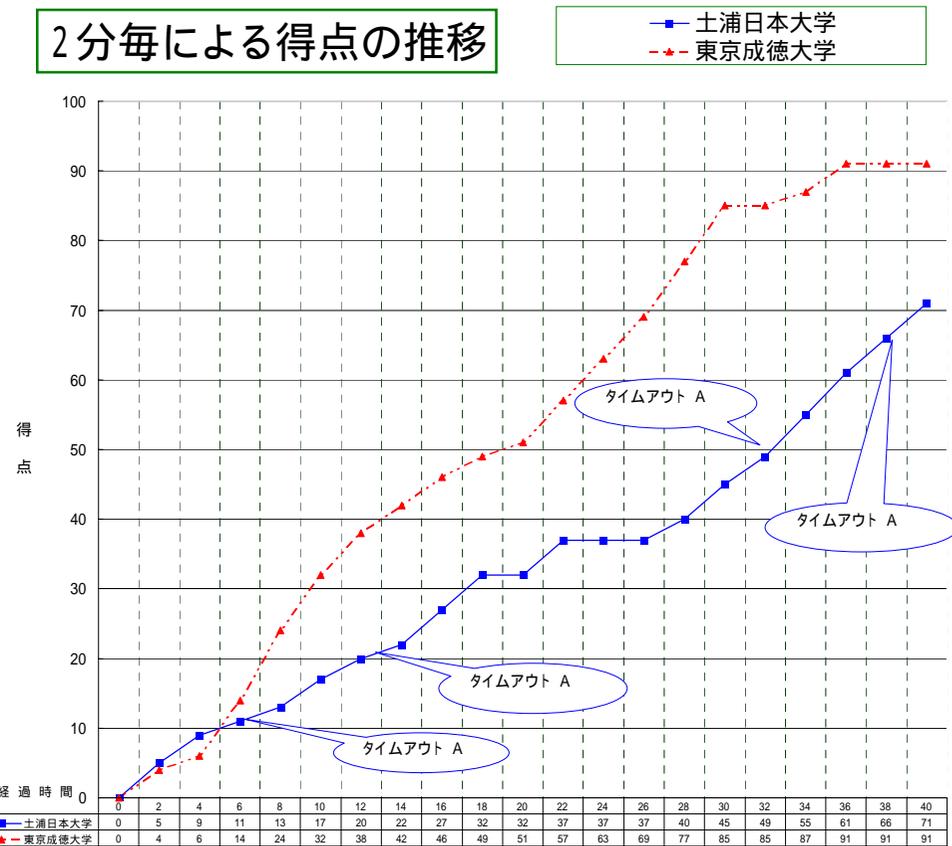
東京成徳大学

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	本田 雅衣	12	1	2	4	8	1	1		1	7	2	2	1	3	22
5	光山 慈能	17			6	14	5	7			2	2	2	1		30
6	天野 佳代子	13			6	12	1	5	1	1	1	2	1		4	30
7	間宮 拓圭	24			9	11	6	5		4	3	5	1			30
8	富田 夕貴			2							1	2		1		11
9	片山 浅美	2			1	1			1			4		1		10
10	田尻 泰葉	2			1	1					1	2				10
11	工藤 安沙子										2					2
12	岡元 真由子					2			1			1				3
13	水野 圭子	6			3	10		2	2	1	3	3	1	1	4	15
14	宮崎 優子	15			6	7	3	4	1	1	4	1	3	3		30
15	岡本 明子															DNP
16	高橋 美穂											1				2
17	野間 星来					1										2
18	金子 知佳										1				1	3
コーチ	下坂 須美子															
		91	1	4	36	67	16	24	6	8	20	28	10	9	13	200
		確率	25.0%	53.7%	66.7%					計	28					

:スターティングメンバー

:出場選手

2分毎による得点の推移



戦評

第1P、お互いにマンツーマンディフェンスで相手を迎え撃つ。先制点は土浦日大#7飯野のバスケットカウントワンロー、続けて#12君山、#10篠崎のジャンプシュートが成功し、勢いのある滑り出しを見せる土浦日大。一方の東京成徳は、#4本田のドライブインや、#5光山のジャンプシュートで一気にオフェンスの波に乗る。#4本田のドライブインからのレイアップシュートが相手のファウルを誘い、バスケットカウントになった残り3分、土浦日大は1回目のタイムアウト、インサイドプレイヤー#6橋本を投入するが、17対32、東京成徳リードで第1P終了。

第2Pに入ってからも、お互いにマンツーマンディフェンス。相手の高さにも苦しむ土浦日大は、東京成徳のインサイドを必死に抑えようとするが、#7飯野、#13小沼のファウルがかさむ。残り7分、土浦日大は前半2回目のタイムアウトをとる。一方の東京成徳はディフェンスリバウンドからの速攻や、高さを生かしたインサイドプレイでリズム良く得点していく。32対51、東京成徳リードで前半終了。

第3P序盤、土浦日大の攻撃の要、#7飯野が5回目のパーソナルファウルで退場してしまう。苦しみながらも、#11淀野の3Pで相手ゴールに果敢に攻め入る。東京成徳は前半同様、ミスマッチを生かしたプレイで得点を重ねる。162cmのガード、#14宮崎のドライブインが光る。

第4P、東京成徳は、高さのある#10田尻、#13水野らをさらに投入し、オフェンスの流れを簡単に相手に渡さない。土浦日大は相手の高い城壁をくぐせず、71対91で東京成徳が勝利した。

主審 佐藤 弘之(群馬)

副審 伊藤 裕一(埼玉)

記入者 渡辺 美貴